

住まいの防犯力を高めよう！

家人を緊縛したうえ、殴る蹴るの暴行を加え金品を強奪する強盗事件が、発生しています。全国の侵入強盗の発生場所別認知件数（令和5年）※をみると、一戸建住宅が20%、共同住宅（3階建以下）が8.7%、共同住宅（4階建以上）が8%と住宅への侵入強盗が全体の36.7%を占めています。大切な家族や財産を守るため、できることから、ご自宅の防犯対策を強化しましょう！！

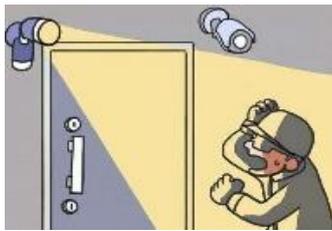
※警察庁（住まいの110番）HPより

侵入者がいやがる 4つの条件

-  **光** 明るく照らされる
-  **時間** 侵入に時間がかかる
-  **音** 警報音など大きな音
-  **目** 顔や姿を監視される

簡単に侵入できない対策を！

- 【窓】補助錠、防犯フィルム、防犯ガラスなど
- 【家の周り】センサーライト、防犯砂利、防犯カメラ、カメラ付きインターホンなど
- ※日頃から周囲を整理整頓し、侵入されない環境づくりをお願いします。

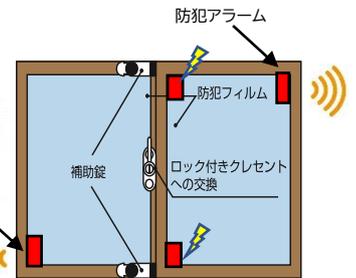


・防犯カメラ
・センサーライト

植栽を手入れする。
※木が生い茂っていると、外から室内の様子が見え、侵入者には都合が良い。

カメラ付き
インターホン

ドアの内カギは、
ツーロック！



窓の防犯対策【例】

物置などで、2階に上がる足場をつくら
ない。

ほどよい高さの塀や垣根を設ける。
※塀や垣根が無いと敷地に侵入しやすい。
高すぎると侵入後、見えにくい。

点検や工事・セールス等を装った不審者に警戒を！

リフォーム業者、ガス点検、消防設備点検、電気点検、屋根修理業者、セールス等を装い訪問し、対象となる家屋を下見している可能性があります。不用意にドアを開けず、相手をよく確認してください。不審車（者）、不審物を発見したり、何か異変を感じた場合には、躊躇なく110番または、印西警察署 0476-42-0110 に連絡しましょう！



住まいの防犯チェックシート

皆さんの防犯への取り組みがどのくらいできているか、次のチェックリストを使って試してみましょう。

① 玄関/勝手口

- 外出時・就寝時に必ずカギをかけている
- 玄関ドアはツーロックになっている
- ピッキングに強いカギを取付けている
- こじ明け対策にドアガードプレートを取付けている
※ドアガードプレートとは、ドア枠とドアの間隙を埋めるためのステンレス製のプレートのことです。
工具によるこじ開け等を防ぐことができます。
- 訪問用件を確認するまでドアチェーン（ドアガードプレート）を外さない
- カメラ付きインターホンが設置されている



② 窓の対策

- 外出時・就寝時には必ずカギをかけている
- 防犯ガラスまたは防犯フィルムを使用している
- ロック付きクレセントが付いている
- 窓のサッシなどには補助錠を使っている
- シャッターや雨戸が付いている
- お風呂等の窓には外れにくい面格子が付いている

③ 家の周りの対策

- 植栽は、見通しの良いように手入れされている
- 歩くと音が鳴る防犯砂利を敷いている
- 進入時の足場となるものを置いていない
- 物置、塀、垣根が上階への足場になっていない
- ゴミ出しルールを守り、個人情報には裁断している

④ 防犯機器の活用

- 防犯カメラを設置している
- センサーライトを設置している
- 防犯警報機器を玄関や窓等に設置している

⑤ 車や自転車の対策

- 外出時に必ずカギをかけている
- 自宅にいる時もカギをかけている

⑥ 日ごろからの心がけ

- ポストに郵便物を溜めないようにしている
- 合カギを玄関近くに置いていない
- 家の電話を留守番設定にしている
- 個人が特定される情報を、SNSなどで掲載していない
- ご近所さんにあいさつや声掛けをしている

泥棒は、侵入に時間がかかることを嫌い、5分以内に侵入できない場合は、7割以上があきらめています。
住宅に対する侵入盗は、殺人、強盗等に発展するおそれがあります。

※警察庁（住まいる110番）HPより

が多いほど、防犯対策が施されてることになります。被害未然防止のため、できることから、防犯対策をしましょう。

ひとり一人が犯罪にあわないように
気をつけましょう。

家・車・自転車には、必ずカギをかけましょう。
地域でどんな事件が起きているかが分かる白井市防犯情報を活用しましょう。



白井市防犯情報
(犯罪発生状況等)



しろいメール
配信サービス



警察庁・SOS47
(特殊詐欺対策ページ)